

☆動き出しは当事者から上級編 天草ブロック 第2回目☆

10月28日(日)に日本医療大保健医療学部リハビリテーション学科の大堀 具視准教授をお迎えし、「動き出しは当事者から」上級編 in 新和苑編を開催しました。開催するにあたり40名以上の参加があり、とても充実した研修会となりました。午前の部では、以前研修を受けた職員が、「動き出しは当事者から」とは何なのか。を発表し、それに基づいた「介護をされる体験」を行いました。午後の部では上級者・中級者である職員が、入居者様との日々の生活の中で見えてくる疑問や、どのように関わる事が大切なのかを事例報告をとおして、検討をしました。



＜午後の部＞
事例発表・検討の様子です。日々の関わりの中での疑問や問題点を発表しグループごとに取り組みました。



＜午前の部＞
「動き出しは当事者から」の説明の様子です。入居者様の生活と自分の生活を比べ、介護とは、誰のために・・・何のためにあるのかを再認識しました。

＜午前の部＞
介護をされる体験の様子です。入居者様が、自分の意思で動いて頂けるような演習を取り入れました。



昨年に引き続き、新和苑での研修は計3回目となりました。これもご家族様のご理解、そして何よりも私たちに協力して下さる入居者様のおかげで、このような研修会が開催できたことを大変うれしく思います。この「動き出しは当事者から」を通し、当法人の理念である「笑顔いきいき・心豊かに」を実現できるよう精一杯努力していきます。来年度もこのような研修会を開催する予定です。皆様も参加されてみてはいかがでしょうか？

☆施設内研修☆

12月7日に法人内研修会を行いました。今回の研修のテーマは「伝えること」そして、「共有すること」でした。部署の課題を出し合い、武田和典先生から助言を頂き、問題解決につながる有意義な研修会となりました。



各課題に添って、各自意見を出し合い、ステップアップすることが出来ました。



これからの理念目標を設定し、接遇へと繋げて行きます。

日頃は、意見を出し合う機会が少ないですがどんどん意見がでました。